



ジャパンネット銀行は2000年10月の営業開始以来、ネット社会の進展に伴うお客さまの新たな金融ニーズに最適な金融商品・サービスをご提供し、ネット社会にふさわしいネット専門銀行のビジネスモデルを創造・構築することを目指しております。

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

2012年度の業績

2013年3月末の普通預金口座数は246万口座、預金残高は5,087億円、2013年度のネット決済取扱件数は9,419万件となりました。

2013年度の業務粗利益は10,139百万円、経常利益は2,554百万円、当期純利益は1,516百万円となり、おかげさまで安定的・順調に業績を拡大できました。なお、2012年度で7期連続しての黒字を達成しました。

事業への取り組み

今般のスマートデバイスの急速な普及に伴い、お客さまのコミュニケーション・消費活動・ライフスタイルが大きく変化しておりますが、当社はそのような社会的変化を好機と捉え、安定した経営基盤を前提に、一層の成長に向け舵を切ります。

特に決済ビジネス、消費者ローンビジネスにフォーカスし、ITを活用した利便性の高いサービスを開発・提供し、営業基盤の拡大、収益基盤の拡大を図っていく所存です。

決済ビジネスに関しましては、2012年7月にお客さまから多くのご要望をいただいていた「口座維持手数料廃止」を実施したことに加え、今後は有力ネット企業との提携等により、決済ビジネスのベースとなる普通預金口座数の増強を推進します。

また、Visaデビットを戦略商品と位置付け、商品性の多様化・拡販を図ります。

消費者ローンビジネスに関しましては、2012年12月に、個人向け無担保ローン商品「ネットキャッシング」のご利用限度額を銀行最高水準の1,000万円まで引き上げ、最低適用金利を銀行で最も低い水準の2.5%に設定しました。今後は一層の商品性向上に加え積極的な広告展開により、ご利用者数・ローン残高の飛躍的増強を図っていきます。

加えて、より多くのお客さまにジャパンネット銀行を選択していただけることを目指し、お客さま満足度の向上、安全にご利用いただくためのセキュリティ向上、ネット専門銀行の強みである効率性の追求、この3点についても重点事項として推進してまいります。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2013年7月

代表取締役社長 小村 充広

ジャパンネット銀行のロゴについて



大小の点と点を結んだ図は、人とネットワークの融合をイメージしています。ジャパンネット銀行がインターネット上のさまざまな場面で、お客さまの生活を便利にする金融サービスを展開していくことを、表現しています。